第５回安曇野市障害福祉運営委員会・
安曇野市自立支援協議会の合同会議　会議概要

1　会議名称　　第５回安曇野市障害福祉運営委員会・安曇野市自立支援協議会の合同会議
2　日　　時　　令和８年 10 月８日　　午後１時 30 分から午後２時 30 分まで
3　会　　場　　本庁舎３階　全員協議会室
4　出 席 者　　髙嶋委員、馬淵委員、奥永委員、平林洋樹委員、高橋委員、小林委員、
尾曽委員、新村委員、平林学委員、中井委員、吉田委員、百瀬委員、
石田委員、中村委員、黒岩委員、小林代理、山崎委員、小穴委員、百瀬委員、
（株）サーベイ・リサーチセンター静岡事務所 北崎所長、小林さん
5　事務局（障がい者支援課）　髙橋課長、髙橋課長補佐、関課長補佐、百瀬係長、
上條係長、前田係長、宮入社会福祉士、藤松主査
6　公開・非公開の別　　公開
（協議事項のうち個人情報を含む内容は、安曇野市付属機関等の設置及び運営に関する指針６に該当）
7　傍聴人　　２人　　記者　　２人
8　会議概要作成年月日　　令和８年 10 月 13 日

協　議　事　項　等

【会議概要】

１　開会
２　あいさつ　　平林障害福祉運営委員会会長
３　新任委員自己紹介
４　報告事項　　平林会長により進行

（１）安曇野市障害福祉サービス事業者調査_報告書について　当日資料１
事務局より説明

・質問なし。

協議事項
（１）第８期安曇野市障害福祉計画及び第４期安曇野市障害児福祉計画（骨子案）
当日資料２

事務局より説明

≪委員≫
・目標は国の考えや方針もあって目標値を設定するということがあらかじめ示されているので、それに従って安曇野市でも目標値を設定していることは見えるが、現状を考えたときに、かなり高い目標値を定めると決めているように思える。実際に達成できた度合いが低いという状況があるので国の数値ではなく、安曇野市としてこの現状と将来を考えたときに数値を出して行く方がいい。

≪事務局≫

・障がい者も年齢を重ねていく中で、本当に施設入所者の地域生活への移行という部分が大事なこと、その入所されている方が地域で暮らすための基盤、この地域で暮らしている住民との共生の考え方をどうするかが課題になってくる。この目標は非常に難しいと思っており、この部分については県を通じて国にご要望させていただきながら調整し、目標を設定していきたい。

≪委員≫

・施設の現状として地域移行確認では、高齢化重度化が顕著な状況であり、意向確認が難しい。施設を退所するお話をしても、親御さんたちも高齢化しているというところがあり、とてもじゃないが難しいというのが現状のところ。地域のニーズがあるにも関わらず、入所の人を待ってもらったり、取らないというのはいかがなものか。経営的な面から言うと、入所者の削減というのは非常に経費も厳しいものがある。

6　その他

次回開催日　事務局より説明。

令和８年 11 月５日（木）　午後１時 30 分から　堀金公民館　会議室１

次々回開催日

令和８年 11 月 26 日（木）午後１時 30 分から　本庁舎３階　　全員協議会室

7　閉会　髙嶋障害福祉運営委員会副会長

※会議概要は、原則として公開します。

以上